

広報

もっと身近に もっと知りたい

2016

9

September

とべつ



【特集】

当別町食生活改善協議会

50年目の活動！…2～3

現代を生きる 荒関 淳一 さん…9

【今月の表紙】 第2回とうべつ花火大会 8月13日

シャレオ当別壱番館屋上より撮影

詳細は p.26 にて



当別町食生活改善協議会 50年目の活動！

食生活改善推進員は全国で17万人を擁する組織で、“私たちの健康は私たちの手で”をスローガンに、食を通じた健康づくりのボランティア活動を地域の中で行っています。

当別町食生活改善協議会（食改）は、昭和41年2月当別保健所（当時）にて食生活改善推進員養成講座を受講した、22人の1期生が協議会を立ち上げたことから始まり、50年目を迎えました。これまでに合計8回（期）の養成講座が開催され、現在96人の会員が地域の中で健康的な食生活の普及活動を行っています。

食生活改善協議会の 活動の一部をご紹介します

おやこクッキング



幼児期のお子さんがあるご家庭を対象に、楽しく簡単な調理体験を実施しています。

メンズクック



男性を対象に、手軽に行われる料理教室を実施しています。

地域料理講習会



季節の野菜をたっぷり使った料理教室を地域会館やゆとろ・西コミセンで実施しています。



稲村時子会長
(東裏在住)

発足してから今年で50年を迎えることができたのは、これまで携わっていただいた諸先輩方と地域の皆様のご協力があったからこそと思っています。これまで「野菜料理をもう一品多く食べましょう！」と料理講習会や野菜たっぷりレシピを広めてきました。今年は8期生16人が入会し、男性会員の誕生で新しい風も吹き、なお一層力を合わせて活動しています。

「私たちの健康は私たちの手で」を合言葉にこれからも健康づくりの輪を一步ずつ広げて元気な当別の人づくりのため、活動を続けて参ります。

きっかけは料理ぐらいはできないと、今後生活するには困ると思って、メンズクックに参加させてもらいました。これまで5・6回参加し、料理の経験があるなしに関わらず、同じ興味を持った男同士で会話も楽しむことができるとても良かったです。食改の男性会員が認められ、知り合いからの勧めもあって、昨年の養成講座を受講しました。私を含め5人の男性会員が誕生し、今は男女を問わず、料理と会話を楽しみながら第2の人生を過ごしています。



小笠原信男さん(8期生)
(スウェーデンヒルズ在住)

当別産 野菜たっぷり レシピ集完成！

食改レシピの中から選りすぐりの41品を当別町とともに冊子にまとめました。「手軽」「簡単」をキーワードに野菜をたっぷり使ったレシピとなっています。当別町産の新鮮な野菜を使って、おいしい料理を作りましょう！



人参ごはん



材料：4人分

白米 2合
人参(すりおろし) 1/2本
塩昆布 大きじ3 (15g)
しらす干し大きじ2 (10g)

作り方

- ①米を洗い30分以上浸水させ、すりおろした人参を炊飯器に入れてから、2合の目盛りまで水を入れ炊飯する。
- ②炊きあがったごはん、塩昆布、しらす干しを加えて混ぜ合わせる。

「レシピ集が欲しい！」という方は、ゆとろ(町福祉部保健課健康推進係)窓口まで。町ホームページ(<http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/soshiki/hoken/12721.html>)でもご覧いただけます。

トマトとレタスのスープ



材料 4人分

トマト (皮と種を取りザク切り) 1個
レタス(一口大) 4枚
卵 1個
水 800cc
片栗粉 大きじ1
水 大きじ1

【調味料】

鶏がらスープの素 小さじ2
塩 小さじ1/2
こしょう 少々

※()内は切り方

作り方

- ①鍋に分量の水を入れ沸騰させ、トマトとレタスを入れ、調味料で味を調べ、水溶き片栗粉を入れてとろみを付ける。
- ②①の中に溶きほぐした卵を回しながら入れ、卵に火が通ったら火を止める。

役場、ゆとろ、西コミセンには季節に応じたカードタイプのレシピを置いてありますので、お持ち帰りください。

9月の食改イベントでレシピ集のメニューを楽しもう！

当別産野菜たっぷりの料理講習会

日時：9月27日(火)10:00～13:00(受付9:45～)
場所：ゆとろ 栄養実習室・機能訓練室
内容：調理実習「トマトの卵どんぶり、はんぺんふわふわ団子スープ ほか2品」
対象：どなたでも(希望者は託児あります)
定員：先着20名(参加者には「当別産野菜たっぷりレシピ集」をプレゼント)
参加費：食材費200円
持ち物：エプロン・三角巾・筆記用具
申込締切：9月16日(金)まで
申込・問い合わせ：当別町食生活改善協議会
津崎 TEL/FAX:22-4003・高橋 TEL/FAX:23-4020
※調理実習後は自宅でも手軽にできる「あへあほ体操」の講習も行います。

1日コックさんでランチを出店

日時：9月30日(金)11:30～
場所：オープンサロンガーデン(当別町弥生)
メニュー：大根じゃごぼはん
なめこのみぞれ汁
鶏肉と野菜いっぱいのお宝袋
長いもサラダ
季節の果物
数量：30食限定
料金：500円

ヘルシーだけど満足！
地元野菜たっぷりのヘルシーランチをご賞味ください。



問合せ先 福祉部保健課健康推進係 ☎ 23 - 4044



平成 28 年度 町政懇談会 開催報告

西当別コミュニティーセンター
7月26日(火)

町政運営に大切な施策の推進には、町民の皆さんのご理解とご協力が必要です。町では多くの意見を町政に反映させていくため、7月26日、28日の2日間、町政懇談会を開催しました。

当別町に活気や賑わいを作るため、昨年「当別町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しましたが、その具体的な取り組みが始まった「道の駅」を中心に活発な論議がありました。

町政懇談会開催状況

西当別コミュニティーセンター

日時：平成 28 年 7 月 26 日（火）
午後 7 時 10 分～午後 9 時 25 分
参加者数：31 人

当別町総合保健福祉センターゆとろ

日時：平成 28 年 7 月 28 日（木）
午後 7 時 10 分～午後 9 時 00 分
参加者数：39 人

町からの説明内容

- ①道の駅の進捗状況について
- ②再生可能エネルギーの取り組み状況について
- ③臨時福祉給付金について
- ④乳幼児医療費等の拡充と保健の窓口一元化について
- ⑤子ども・子育て支援業務の集約化について
- ⑥小麦なまぐさ黒穂病の対応について
- ⑦ふるさと納税情報発信のお願い

質疑応答内容

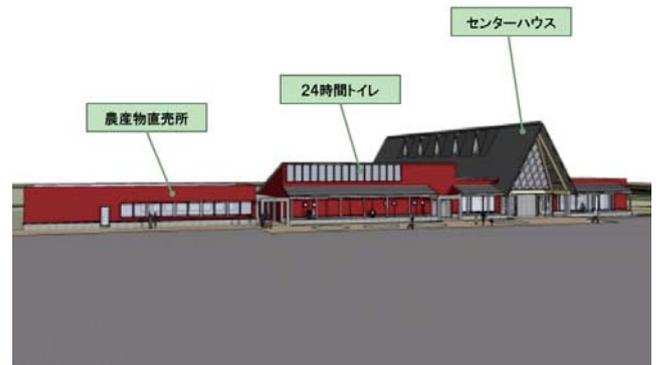
参加していただいた町民の皆さんからの質問や意見について、質疑応答の一部を紹介します。(質問および回答内容は要約しています。)

道の駅 の建設・管理運営について

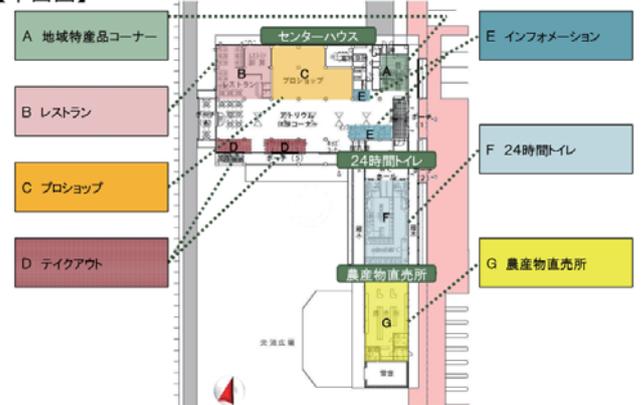
①管理運営会社はどこが主体となって立ち上げるのですか？ ②道の駅は来年9月オープン予定で、その時期は農産物の種類が少ないので、オープンの時期を早める考えはないのですか？ ③1,000人規模のイベント開催を考えているのに、(駐車場が)大型車44台・普通車39台なのですか？ ④プロショップが単なるフードコーナーになるような説明でしたがどうなのですか？ ⑤本体工事の業者が決まっていないのに設備工事だけ契約を済ませているのはどういことですか？ ⑥本体工事の入札はその後どうなっていますか？ ⑦建設費10億7,500万円のうち町の負担はいくらですか？ ⑧管理運営を委託するようですが、町は一切関与しないのですか？ ⑨道の駅の給湯と暖房の熱源に木質バイオマスエネルギーの活用は考えていないのですか？ ⑩直売所を含め通年営業するのですか？ ⑪道の駅と石狩太美駅との連絡道路の整備はどうなっているのですか？ ⑫道の駅建設地は災害から守れる場所なのですか？

回答

①道の駅の管理運営会社は、農協、商工会、金融機関、当別町等となっており、出資割合から考えると、当別町がメインとなる会社構成をイメージしています。②できるだけ早い時期にオープンしたいと考えていますが、建設費が大きいことから、いろいろな補助制度を活用し、工事スケジュールを勘案するとどうしても来年9月の開業となります。これからの検討として、農産物直売所は今年度中の完成を予定しているため、そこだけプレオープンし、農産物の品目が多い時期に販売するというやり方も考えられます。③駐車場の台数は、駐車場の雪の一時堆積場を設けており、イベント開催時にはそのスペースを駐車場として(整備していただく開発局から)お借りするという考えです。④テイクアウト、プロショップについては、基本計画の前の基本構想の段階から、町内大手お菓子メーカーの協力を得ながらやっていくということで、現在、協議を進めており、食べ物屋になったというわけではなく、大きな枠として「食べ物」を扱うということでご理解願いま



【平面図】



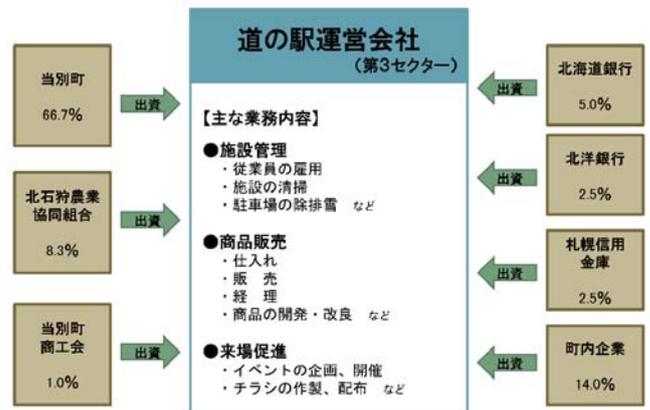
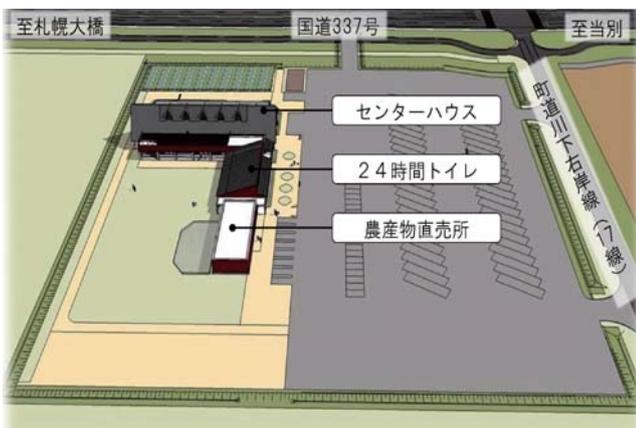
(説明資料の一部)

す。⑤道の駅の関係では5本の入札(本体工事、機械設備、電気設備、外構、工事監理)を実施しており、その方法として、当別町では関連する工事の入札は一度に投函される仕組みとなっています。現在の町の制度の中では入札を取りやめる制度はないので、今回落札されたものについては議会に上程し契約の承認をいただいています。質問にあったとおり、本体工事が落札されていないので、付随する工事が着手できず、本体工事を契約するまで、契約約款に基づいて工事の中止という手法をとっているところです。⑥建築主体工事については不調に終わり、現在未契約という状況になっています。今後については、現在設計書の見直しや入札方法などの再検討を行い、8月中の入札を目指して作業を進めています。現在想定するスケジュールでは若干工期が冬に入ってしまうますが、8月中に落札ができれば、来年9月に開業できる予定です。⑦全体事業費のうち、農林水産省、環境省、北海道等含めて、補助の割合が約4割、4億円程度で、町の負担額については

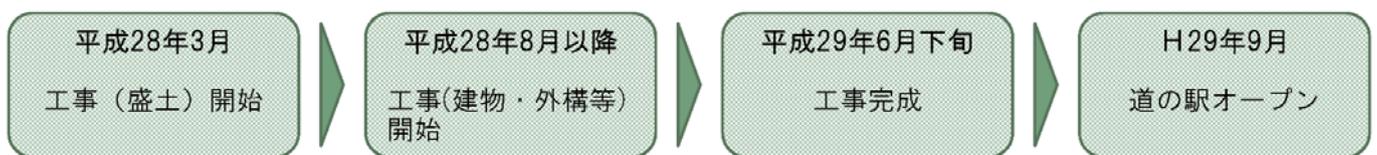
約6億円となっています。⑧出資をするということは、町も一定の関与をしていくと考えています。⑨地中熱ヒートポンプのほか不足分は電気でもかなうこととしています。再生可能エネルギーの活用は、道の駅のランニングコストを抑えるという視点もあり、木質バイオマスを検討しなかったわけではなく、効率的なものを考え、整理したところです。⑩年末年始を除いて通年営業を予定しています。なお、農産物直売所においては、冬に当別の農産物が作れない状況にありますので、どのような運営の仕方がお客さまにとって良いのか、もう少し検討が必要と考えています。⑪太美地区の方に道の駅を利用していただくために、17線や16線といった太美地区の道路網の

あり方等を現在検討しています。太美駅の南側については、生活用道路も十分な整備がされていないため、道路の再配置や宅地の整備も含めて、将来的な土地利用の高度化を図るべく検討しています。道の駅の開業に向けて、コミュニティバスの運行経路やダイヤの見直しなども検討しており、これらのことが決まりましたら、広報等でお知らせします。⑫この地域は防災マップ上も、水害時は浸水する地域になっているため、その時に施設に人がいることを想定して、屋上に一時避難できる場所を用意しています。水害発生時には、道の駅から、高台のほうに避難するよう警告するなどの対応をします。

【道の駅推進室】【企画部】



【道の駅建設のスケジュール】



(説明資料の一部)

太美 地区にはスーパーがありません。道の駅はそういう役割を果たすと、以前に町長が言っていましたが、そうは思えません。町としてスーパーの誘致を考えているのですか？

回答

町としては住民が買い物難民のようにならないよう、スーパー誘致の働きかけをしてきました。現在も営業に行き、誘致活動は続けています。

【副町長】



乳幼児 医療費の拡充の件で、他市町村の状況を教えて欲しい。

回答

石狩管内の状況ですが、今年4月1日現在で入院にかかる補助が18歳・高3相当までなのは当別町のみで、中3までは他の自治体でも実施しています。通院にかかる補助は、札幌市、恵庭市と同じ内容で、妊産婦の交通費助成事業については、石狩管内では当別町だけです。

【保健課】

8月1日から

【入院にかかる医療費】
◇0歳～18歳の年度末まで無料！

【通院にかかる医療費】
◇0歳～小学校就学前は初診時一部負担金のみ！

※入院・通院ともに対象世帯には所得制限があります。

(説明資料の一部)

妊産婦健康診査等交通費助成事業

本年4月から

1 対象者 妊産婦(当別町に住居登録)

2 助成内容

妊婦健診・出産・産後健診を対象に産科医療機関への通院1回に対して960円助成(16回まで)

3 申請方法

出産の日から1年以内に保健課保健医療係まで申請してください。



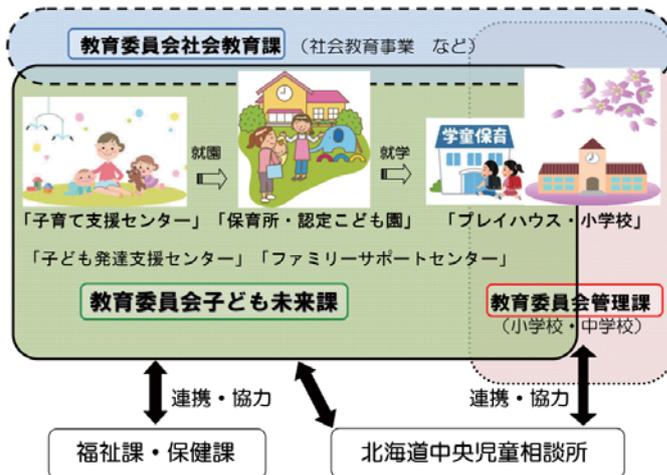
子育て 関係部署の集約化の件で、これで本当にうまく回っていますか、学校教育や福祉部と連携できていますか？

回答

現在、教育委員会子ども未来課の窓口はゆとろの中にあり、福祉部とは連携できる状態となっています。また、教育委員会においては学校教育と連絡調整を行っており連携はとれています。

【子ども未来課】

◎子育て・教育・保育活動推進イメージ



(説明資料の一部)

町内 に食品製造業等を誘致できるよう工業団地を造る考えはないのですか？

回答

道央圏連絡道路(国道337号)が4車線化になり、将来的には新千歳空港、苫小牧港にもつながり、その沿道が物流などの基軸となるよう「道の駅」を拠点として建設しています。この沿道に、農業生産だけでなく付加価値をつけるような加工製造、流通・販売業などの企業を当別と呼び込むための作業をしています。

【企画部】

町ではより多くの町民の皆さんに参加いただき、意見やアイデアをいただけるよう、次年度以降も町政懇談会を開催する予定です。

また、懇談会に参加できない方にも町政に対するご質問やご意見等、今後もさまざまな機会を通じ皆さんの声を聴き、町政運営に役立てていきます。

■ 広報秘書課広報広聴係 (☎ 23 - 3069)

今秋季に実施！ 2つの給付金

国の暫定的・臨時的な措置として、今秋季には2つの給付金を実施します。

対象と思われる方へ、9月上旬に申請書等を郵送します。



平成28年度 臨時福祉給付金 (簡素な給付措置)

所得の少ない方に対し、消費税率引上げの影響を緩和するための給付金です。

〈支給要件〉 次のいずれにも該当する方。

- ①平成28年1月1日時点で当別町に住民票がある方。
- ②平成28年度分町民税(均等割)が課税(または課税者に扶養等)されていない方。

※生活保護等を受けている方は対象となりません。

※4月から実施している高齢者向け給付金(年金生活者等支援臨時福祉給付金)を受けた方も対象になる場合があります。

〈給付額〉

対象者1人につき **3,000円**

障害・遺族基礎年金受給者向け給付金 (年金生活者等支援臨時福祉給付金)

賃金の引上げの恩恵が及びにくい所得の少ない年金受給者を支援するための給付金です。

〈支給要件〉 次のいずれにも該当する方。

- ①左記の平成28年度臨時福祉給付金(簡素な給付措置)の対象となる方。
- ②平成28年5月分の障害基礎年金または遺族基礎年金等を受給している方。

※4月から実施している高齢者向け給付金(年金生活者等支援臨時福祉給付金)を受けた方は対象になりません。

〈給付額〉

対象者1人につき **30,000円**

今秋季の給付金の
どちらの支給要件にも該当する方は、
2つの給付金を受け取ることが
できます。

▼申請手続き等

9月上旬に、対象と思われる方へ申請書等を郵送します。

申請期間など詳しくは、郵送される案内文書をご覧ください。

※平成28年1月2日以降に当別町へ転入された方は、前住所地での申請となります。

具体的な申請期間など詳しくは、前住所地の所在市町村へご確認ください。

※給付金の振り込み詐欺や個人情報の詐取にご注意ください。

町や厚生労働省などから今回の給付金を支給するために、メールで手続きをお願いすることや、手数料の振込を求めること等は絶対にありません。

▼問合せ 厚生労働省の相談窓口 (専用ダイヤル・☎0570-037-192)

※9時～18時(平日のみ、ただし12月18日までは土日祝も開設)

臨時福祉給付金実施本部 (ゆとろ内・☎25-2667)

※8時45分～17時15分(平日のみ)

出来て当たり前、 1つのミスが信頼をなくす

軟式野球 審判技術員

あらぜき じゅんいち

荒関 淳一 さん

北海道軟式野球連盟石狩支部で唯一の審判技術員を14年務め、新人審判員の技術向上と軟式野球的の普及に努めている荒関淳一さん（JA北いしかり勤務）にお話を聞かせていただきました。



家族・職場の支えがあつて

平成12年にJA北いしかり野球部を引退し、平成14年審判技術員となりました。引退後も野球に携わりたいという気持ちとお世話になった方々への恩返しの気持ちもあって、この道を選びました。仕事をしながら、審判ができるのは、家族と職場の理解があつてこそであり、どちらにも大変迷惑をかけてきましたが、特に家族には感謝しています。現役の選手には、審判員や会場等大会の準備をする事務局スタッフの協力によって、野球がやれることを感じて欲しい。このことは野球に限らず、何かをやるときには、必ず裏方で頑張っている人がいることを分かって欲しいと思っています。

選手に信頼されなければ

技術員として心がけていることは、参加チームのマナー向上と、審判員による不公平感をなくすための技術向上です。審判員は選手に信頼されなければならず、あいまいなジャッジや自信のなさそうな

ジャッジをしては、選手や観戦者からの信頼を失ってしまいます。だからこそ、規則書を熟読して、ルールや審判の動きを覚えておく必要があります。ルールについては、選手はもちろんですが、特に少年野球の指導者にはしっかりと理解したうえで、選手を指導して欲しい。審判をやっていて一番うれしいことは、「試合をして楽しかった」とチームから声をかけられることです。審判員は出来て当たり前と思われる仕事で、10のうち9正しくても一つ間違えれば、文句を言われ信頼を失い、試合を壊してしまいます。気持ち良く、試合を楽しんでもらえる事が一番うれしいことです。



試合中に自信をもってジャッジをする荒関さん

スポーツで地域振興を

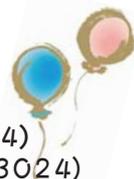
私が農協に務め始めたころは野球人口も多く、町内に社会人チームが15くらいあり、町内大会も4回ほどありました。子ども会・育成会でも大会を行っていましたが、今では、当別中学校の野球部も単独で活動ができないというのを聞いて、とても寂しく思います。スポーツは地域振興の一つで、全道や全国大会が誘致できれば、商店街や宿泊施設の活性化にもつながり、地域振興にもなるのではないかと思います。今月行われる全日本軟式野球大会^{てんのうしはい}天皇賜杯は、軟式野球の中で最もレベルが高い大会です。札幌を中心に石狩・江別・千歳・恵庭・北広島・小樽で開催されるので、ぜひ試合を観て、野球への関心を持ってもらいたいです。私自身この大会で審判員として参加できることは光栄でもあり、楽しみにしています。

当別町のスポーツ振興、地域振興の在り方を野球に対する熱い想いと合わせて語ってくれました。
(8月9日取材)

教育委員会

info.

- ・管理課（役場内・☎23-2689）
- ・社会教育課（役場内・☎22-3834）
- ・子ども未来課（ゆとろ内・☎23-3024）



だより

いじめのサインを見逃すな！

多くの子どもたちが、だれにも相談できずにいる「いじめ」。言葉では伝えられなくても、「いじめ」があれば毎日の生活の中に、これまでと違った行動や態度などが現れます。

次の例を参考に、子どもの様子を見つめ直してみましょう。

朝（登校前）

- 朝起きてこない。布団からなかなか出てこれない。
- 朝になると体の具合が悪いと言いつ、学校を休みたがる。
- 遅刻や早退が増えた。
- 食欲がなくなったり、黙って食べるようになる。

夕（下校後）

- 携帯電話やメールの着信音におびえる。
- 勉強をしなくなる、集中力がない。
- 家からお金を持ち出したり、必要以上にお金を欲しがらる。
- 遊びの中で笑われたり、からかわれたり、命令されている。
- 親しい友達が遊びに来ない。遊びに行かない。

夜（就寝前）

- 表情が暗く、家族との会話も少なくなった。
- 些細なことで、イライラしたり物にあたる。
- 学校や友達の話が減った。
- パソコンやスマートフォンをいつも気にしている。
- 理由をはっきり言わないアザや傷跡がある。

夜間（就寝後）

- 寝つきが悪かったり、夜眠れなかったりする日が続く。
- 学校で使う物や持ち物がなくなったり、壊れている。
- 教科書やノートに嫌がらせの落書きをされたり、破られている。

「いじめ」をしてはいませんか？



言葉づかいが荒くなる。人のことを馬鹿にする。買った覚えのないものを持っている。お小遣いでは買えないものを持っている。

休み明けの変化にも気をつけましょう！

夏休みの終わりころから新学期が始まる時期に登校を嫌がったり、元気がなくなったりしていないか、子どもの様子の変化に注意する必要があります。日曜日から月曜日にかけても同じです。

「あれ？」もしかしてと思ったら…

- ◇子どもにとって良き相談相手になり、気持ちを受け入れてあげることが大切です。
- ◇子どもの様子がおかしなくても、問い詰めたり、結論を急いだりしないようにしましょう。
- ◇何があっても「守り抜く」「必ず助ける」ことを真剣に子どもに伝えましょう。
- ◇いじめている人が悪く、いじめられている人は悪くないと伝えましょう。
- ◇子どもに次のようなことは言わないようにしましょう。「無視なさい」「大した事ではない」「あなたにも悪いところがある」「弱いからいじめられる」など。

社会教育委員の紹介

社会教育委員は、地域で行われる社会教育活動を推進するため、社会教育行政に対して住民の声を反映させ、住民と行政をつなぐ活動を行っています。

当別町で活動している委員は次の10名です（任期：平成27年4月24日～平成29年4月23日）。

◇学校教育関係者

- ・樟山行彦（町校長会・西当別小学校）
- ・武岡則夫（同会・当別中学校）

◇社会教育関係者

- ・宮尾道子（町女性団体連絡協議会）
- ・吉野裕宜（町子ども会育成連合会・会長）
- ・山田佳秀（町PTA連合会）
- ・曾川昭治（町文化協会・会長）
- ・浜上尚也（町スポーツ推進委員会・副委員長）

◇家庭教育活動者

- ・堀田則子（図書活動実践者）

◇学識経験者

- ・櫻田昭嘉（元道立高校教諭）
- ・高橋千枝子（文化活動実践者）

子どもに関する相談窓口

少年指導センターでは、友だち・いじめ・勉強のことなど、子どものさまざまな相談に応じています。

○親と子の電話相談
（☎23-1010）

○面接相談（☎22-3834）

※受付時間

月・木 10時～11時、
12時～16時30分
火・水・金 10時～11時、
12時～14時30分

教育の お知らせ

あそびのひろば 9月の日程

子育て中の親子の交流の場として実施しています。時間はいずれも午前10時～11時30分です。

■**ほかほかキッズ** (1歳6カ月～3歳児を対象)

・いちごコース (水曜日)

ゆとろ 7・14・21・28日

7日は子育て講座「にんぎょうげき」を開催。

出演：人形劇団「ばおばふ」

・ぶどうコース (木曜日)

ふとみ保育所 1・8・15・29日

■**ミニトマトクラブ** (火曜日・0歳～1歳5カ月を対象)

ゆとろ 6・20日

ふとみ保育所 13・27日

20日は「離乳食教室」を開催。
持ち物：エプロン、スプーン、おてふき

■**サロン** (0歳～就学前を対象)

・わんぱくサロン (月・木曜日)

ゆとろ 1・5・8・12・15・26・29日

・すみれサロン (月・金曜日)

ふとみ保育所 2・5・9・12・16・23・26・30日

▼**問合せ** 子ども未来課子育てサポート係 (ゆとろ内・☎25-2658)

当別町キッズ運動会

0歳～未就学児とその保護者、参加ください。参加は無料です。

▼**日時** 10月3日 (月)

10時～11時30分

▼**場所** 白樺コミセン

▼**持ち物** 上靴・飲み物

▼**申込み・問合せ** 子ども未来課子育てサポート係 (ゆとろ内・☎25-2658)

「地域とともにある学校づくり」推進フォーラム

当別町では、学校が地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校づくり」の推進のため、平成29年度からコミュニティ・スクールの導入を検討しています。

このたび、文部科学省及び北海道教育委員会主催のコミュニティ・スクールに関するフォーラムが開催され、全国のコミュニティ・スクールの効果的な取組事例を聞くことができます。参加は無料で、どなたでも参加できます。

▼**日時** 10月21日 (金) 13時～16時30分 (受付：12時～)

▼**場所** 共済ホール (札幌市中央区北4条西1丁目1番地共済ビル6階)

▼**内容** 実践発表、パネルディスカッション等

▼**申込み** 文部科学省HP、QRコードから申込みができます。
(http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/community/suishin/detail/1367222.htm)

※QRコードはこちら⇒



▼**フォーラム詳細・問合せ** 北海道教育庁学校教育局義務教育課子ども地域支援グループ (☎011-204-5753)

▼**インターネット環境のない方の問合せ** 管理課一貫教育推進係 (☎23-2689)

「絵本よみきかせ会」

場所：ふくろう図書館

①9月2日 (金)

午前10時30分～11時30分
(当別子どもの本の研究会主催)

②9月16日 (金)

午前11時～11時30分
(教育委員会主催)

※図書修繕は9/16 (金)

午前9時30分～11時。

第67回当別町文化祭 参加者募集!

町民による発表と数多くの力作が展示される文化祭での一般参加者の出品・出演を募集します。希望する方は申込みください。

▼**文化祭日程**

11月3日 (木・祝)～6日 (日)

▼**場所**

・当別町総合体育館 (総合作品展)
・白樺コミュニティーセンター (舞台・音楽発表部門)

▼**募集内容** 展示部門：絵画、書道、手工芸など

発表部門：合唱、演奏、舞踊、カラオケなど

▼**申込方法**

総合体育館、白樺コミセン、西当別コミセンに設置している申込書に所定の事項を記入のうえ、申し込みください。

※出品は1人2作品以内です。

▼**申込期間**

9月1日 (木)～30日 (金)

▼**問合せ** 社会教育課社会教育係 (☎22-3834/FAX23-3114/E-mail: kyoshakai@town.tobetsu.hokkaido.jp)

新着図書

学習交流センター
(ふくろう図書館)

【一般書】

- ・「知らないとヤバい身近な法律の話」浅野英之
- ・「ジャッジメント」小林由香
- ・「待ってよ」蜂須賀敬明

西当別コミセン

【児童書】

- ・「かけっこが速くなる」野村朋子監修
- ・「七十二歳の卒業制作」田村せい子
- ・「京都えほん」よしのぶもとこ

土曜日にも受けられます！ ～バス送迎検診～

「平日は仕事があって、検診は難しい…」という働き盛りの方の声にお応えして、今年度より新たに土曜日に検診が受けられるようになりました。

がんは自覚症状がないまま進行するケースも多く、定期的に検診を受けることが、皆さんの毎日の暮らしを守ります。積極的に検診を受けましょう。

子宮頸がん・乳がん検診の無料クーポン券をお持ちの方（6月上旬に対象者へ郵送済み）は、この機会に忘れずにご利用ください。

▼日時・集合場所

10月1日（土）西当別コミュニティーセンター

10月15日（土）ゆとろ

※集合時間は、7時55分～8時10分

▼検診内容・料金等

検診の種類・内容	対象	料金	
		一般・後期高齢者医療の方	当別町国保の方
胃がん（バリウム検査）	35歳～	1,600円	900円
肺がん（胸部レントゲン撮影）	40歳～	500円	300円
必要者に喀たん検査	必要者	1,000円	650円
大腸がん（便潜血検査2日分）	40歳～	800円	500円
子宮がん（細胞診）	町国保に加入し、今年度中に40～74歳となる方	右表「子宮がん・乳がん検診」と同様の対象・料金	
必要者に子宮体部がん			
乳がん（視触診とマンモ）			
特定健康診査（血液検査・尿検査等）	町国保に加入し、今年度中に40～74歳となる方	—	700円
骨粗しょう症（X線による腕の骨密度測定）	30～59歳女性	500円	300円

- ・生活保護世帯の方は無料です。
- ・検診を希望される方は、事前に申込みが必要です。
- ・この日程の他にも、さまざまな受け方がありますので、お問い合わせください。

▼申込み・問合せ 保健課健康推進係
（ゆとろ内・☎23-4044）

※町ホームページ、2次元バーコードからも検診の申込みができます。



「まだ、がん検診は関係ない」 そう思っていないですか？ ～子宮がん・乳がん検診～

子宮頸がんは20～30代、乳がんは40代の女性がかかりやすいといわれており、仕事や家庭、育児にと活躍する女性の健やかやな日常生活を奪います。

自覚症状のない時に見つかるがんは、治る可能性が高く、早期であれば治療期間も短く、経済的な負担も少なくてすみます。

子宮頸がん・乳がん検診は2年に1度、定期的に検診を受けることが大切です。

▼日時・場所

11月7日（月）ゆとろ

※受付時間は、8時45分～10時

12時45分～14時

▼検診内容・料金等

検診の種類・内容	対象	料金	
		一般・後期高齢者医療の方	当別町国保の方
子宮がん（細胞診）	20歳～	1,800円	1,000円
必要者に子宮体部がん（細胞診）	必要者	800円	450円
乳がん（視触診とマンモグラフィ）	40～49歳	2,200円	1,200円
	50歳～	1,900円	1,050円

- ・各検診には定員がありますので、お早めに申込みください。
- ・超音波検査も受けられますので、相談ください。
- ・生活保護世帯の方は無料です。
- ・託児を希望の方は、申込みの際に相談ください。

▼申込み・問合せ

保健課健康推進係（ゆとろ内・☎23-4044）

※2次元バーコードからも検診の申込みができます。



お子さんの医療費の助成内容を拡充しました！

■問合せ 保健課保健医療係 (☎ 23 - 2346)

子育て世帯の医療費負担を軽くするため、乳幼児等医療費の助成内容が8月から変わりました。

《入院にかかる医療費》

・0歳～18歳の年度末まで無料！

《通院にかかる医療費》

・0歳～小学校就学前は初診時一部負担金のみ！

乳幼児等医療費の助成対象は、従来どおり児童手当の所得制限にかからない世帯に限ります。

今回の拡充内容は、助成内容と年齢要件の拡充です。すべての世帯が乳幼児等医療費助成の対象となるわけではありません。なお、児童手当の所得制限の詳細については、お問い合わせください。

※基本的に全道の医療機関で受給者証が使えます。医療機関で受給者証が使えない場合や道外で医療機関にかかった場合などは、一度支払いをした後、ゆとり窓口で払い戻しの手続きをしてください。

※0歳～小学生までは受給者証を自動更新し、対象者へ郵送していますので、改めての申請は不要です。

※中学生以上は受給者証の申請が必要です。入院する場合には忘れずに申請してください。

※初診時一部負担金とは、医科580円、歯科510円。

※入院時食事代・差額ベット代・薬の容器代・文書料等の保険外は助成対象となりません。

※7月診療分までの医療費を医療機関で立替払いした領収書をお持ちの方は、払い戻しの手続きをゆとり窓口でお早目に行ってください。

生ごみ堆肥化容器（コンポスト）等の購入費を補助しています！

■問合せ 環境生活課環境対策係 (☎ 23 - 2503)

町では生ごみ堆肥化容器（コンポスト）やごみ飛散防止ネット（カラスネット）の購入費に対し、補助をしています。

■ 補助の内容

補助対象 生ごみ堆肥化容器
(コンポスト・10ℓ以上)

補助対象者 町民の方（ただし、過去7年間に本制度による補助を受けていない方で、1世帯につき1個）



補助対象
ごみ飛散防止ネット
(カラスネット)

補助対象者 町内会



※補助率 販売価格（消費税及び地方消費税を含めた額）の2分の1以内。ただし、補助上限額は3,000円。

■ 補助申請の流れ

①補助金の申請

製品購入前に役場環境対策係または太美出張所に申請書を提出してください。

②交付決定

役場から申請者へ、決定通知書を交付します。

③製品の購入

交付された決定通知書の裏面の委任状に記名・押印のうえ、記載された期限までに下記の登録販売店で購入してください。支払いは自己負担分のみとなります。

■ 登録販売店

山田産商 ☎ 23 - 2113

泉亭産業 ☎ 23 - 2277

ふじや覚張商店 ☎ 23 - 2031

ホームックニコット当別店 ☎ 23 - 4000

北石狩農協 ☎ 23 - 2530

※製品によっては取り寄せになる場合もあります。事前に各販売店にお問い合わせください。

健 診

後期高齢者健診で 年に一度は健康管理を！

当別町で介護が必要な75歳以上の方の多くは、糖尿病や脳卒中、虚血性心疾患などの生活習慣病を患い、通院しています。これらの中でも脳卒中は、介護が必要となる最大の原因といわれており、生活習慣病を予防し、また悪化させないことが、介護予防や自分らしい生活の維持にもつながります。

いつまでもいきいきと暮らすためにも、年に一度、健診を受け、その結果から生活習慣を見直すことが大切です。受診の際には受診券が必要ですので、担当係に申込みください。

▼対象者 当別町に在住の後期高齢者医療の被保険者

▼期限 平成29年3月31日まで

▼料金 600円

▼持ち物 被保険者証、受診券(オレンジ色)、問診票

▼実施医療機関 健康ひろば・実施医療機関(本誌P.24)を参照。

▼問合せ 保健課健康推進係(ゆとろ内・☎23-4044)

個 人 番 号

申請しよう！ マイナンバーカード



マイナンバーカード(顔写真付き)は、1枚でマイナンバーの提示と本人確認ができます。発行手数料は初回のみ無料です。

マイナンバーカードは即日交付ができません。申請から受け取りまで1~2カ月程度かかりますので、余裕をもって申請ください。

▼問合せ 住民課戸籍年金係(☎23-2463)

施 設

ゆとろ 高齢者福祉センター (入浴施設等)を利用ください

高齢の方の健康増進と生きがいづくりのため、ゆとろでは入浴施設・研修室などを開放しています。

▼対象者 60歳以上の町民

▼利用できる日時

■研修室(囲碁・将棋)、談話ホール

月~金曜日 8時45分~18時

■入浴施設

月・金曜日 12時~17時

■カラオケの利用

月・水・金曜日 12時~17時

▼利用料 ・入浴施設 200円

・カラオケ、研修室 無料

▼その他

・ゴミは持ち帰りください。

・ゆとろ休館日(祝祭日・年末年始)は利用できません。

・入浴施設・カラオケは、月・金曜日が祝祭日の場合、翌火曜日・前木曜日に利用できます。

※上記にかかわらず、9月19日敬老の日は、入浴施設・カラオケ・研修室は利用できません(翌火曜日は利用できません)。

▼問合せ 福祉課福祉係(ゆとろ内・☎23-3019)

募 集

「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」への参加者募集

日本遺族会では、先の大戦での戦没者の遺児を対象に、戦没者の旧戦域(フィリピン、ソロモン諸島等)を訪れ慰霊追悼等を行います(実施地域・参加費等詳細は問合せください)。

▼申込み 北海道連合遺族会(☎0166-51-1040)

▼問合せ 日本遺族会事務局(☎03-3261-5521)

ル ー ル

入林の際にはルールとマナーを守りましょう！

秋になり、紅葉や山菜採りなどで山に入る機会も多くなります。

山ではルールとマナーを守り、安全の確保とともに豊かな森の保護・育成にご協力をお願いします。

▼ルールとマナー

- ・個人の山や土地に入る時は、許可をもらってから入りましょう。
- ・必ず行き先を家族や身近な方に知らせましょう。
- ・迷ったら落ち着いて行動しましょう。
- ・ごみの不法投棄はやめましょう。
- ・火気の取り扱いに十分注意し、タバコの投げ捨ては絶対にやめましょう。
- ・農作物の被害防止のため有害鳥獣駆除を行っています。目立つ服装をして山に入りましょう。

▼問合せ

当別町森林愛護組合連合会事務局(農林課内・☎23-3096)

相 談

10月1日~7日は公証週間 無料相談のお知らせ

公正証書(遺言、任意後見契約、離婚等)の作成、その他の公証業務に関する無料相談を受けます。

■札幌公証人会・無料電話公証相談

▼日時 10月1日(土) 9時~16時(正午~13時を除く)

※上記以外でも平日9時~17時には、随時相談(無料)を受け付けています。

▼受付電話番号・問合せ

・札幌大通公証役場所属公証人等(☎011-241-4267)

・札幌中公証役場所属公証人等(☎011-271-4977)

募 集

地域に緑を増やしましょう 平成 29 年度 環境緑化事業

町緑化推進委員会では、町民の皆さんに協力いただいている「緑の募金」を活用し、町内会・ボランティア団体・学校等が行う植樹の取組みを支援しています。

平成 29 年度の支援先を募集していますので、植樹を計画している場合は申請ください。

▼申請期限 9月30日(金)

▼問合せ 町緑化推進委員会事務局
(農林課内・☎23-3096)

夜 間

町税と町営住宅等使用料の 夜間窓口を開設しています

夜間窓口では、町税と町営住宅使用料(家賃)・駐車場使用料の納付に関する相談などをお受けしています。

■今月の夜間窓口(共通)

9月8日(木)・21日(水)
19時30分まで

▼場所・問合せ 町税窓口：税務課納税係(☎23-2341)

町営住宅関係窓口：建設課管理住宅係(☎23-3197)

納 税

9月30日は国民健康保険税 (第3期分)の納期限

平成28年度国民健康保険税(第3期分)の納期限は、9月30日です。忘れずに納付しましょう。

納期限までに納付しない場合には、督促状が発付されたり、延滞金がかかる場合があります。

なお、病気や失業などのやむを得ない事情がある場合は、ご相談ください。

▼問合せ 税務課納税係(☎23-2341)

年 金

読んで得する年金・国保のお話

国 保

【国民年金保険料の納付猶予は50歳未満まで】

30歳未満を対象としていた「若年者納付猶予制度」の対象年齢が7月から拡大され、50歳未満を対象とした「納付猶予制度」となりました。ただし、平成28年6月以前の期間は、引き続き30歳未満であった期間が納付猶予の対象となります。また、所得が少なくなど保険料の納付が困難な場合は、納付猶予制度のほかにも免除制度等もあります。

【ご存知ですか？国民年金の任意加入制度】

老齢基礎年金は、20歳から60歳になるまでの40年間保険料を納めなければ、満額の年金を受け取ることができません。保険料の納付済期間が40年間に満たない場合は、60歳から65歳になるまでの間に国民年金に任意加入して保険料を納めることにより、満額に近づけることができます。また、老齢基礎年金を受けするためには保険料の納付済期間や保険料の免除期間等が原則として25年以上必要となりますが、この要件を満たしていない場合は、70歳になるまで任意加入することができます。なお、海外に在住する日本国籍を持つ方も、国民年金に任意加入することができます。詳しくは、役場窓口または年金事務所へ。

■年金事務所出張相談所の開設

- ・日時 9月21日(水) 10時～15時
- ・場所 商工会館(錦町) ※年金相談は予約制です。
(相談予約専用ダイヤル ☎011-717-4133)

▼国民年金についての問合せ

住民課戸籍年金係(☎23-2463)

【9月は国民健康保険被保険者証の更新月です】

▼被保険者証の更新方法

現在使用している被保険者証の有効期限は、平成28年9月30日です。新しい被保険者証は9月中旬に郵送する予定です。

▼被保険者証が届いたら

記載内容をお確かめください。内容を書き換えてしまうと無効になります。

▼被保険証は大切に使いましょう

被保険証は身分証明にもなります。万一、汚損・紛失したときは、免許証などの身元を確認できるものを持参し、役場窓口で再交付の手続きをしてください。

住所変更や世帯主変更、国保の加入・脱退の手続きは、窓口での申請が必要です。該当する方全員の被保険者証を持参してください。

▼新しい被保険者証の有効期限

新しい被保険者証の有効期限は、平成29年9月30日です。有効期限までに75歳を迎える方は誕生日の前日、退職被保険者は65歳になる誕生日の月末(各月1日生まれの方は前日)が有効期限となります。



▼国民健康保険の問合せ

住民課国保・後期高齢者医療係(☎23-2467)

当別町防災セミナー

「備えあれば憂いなし」。地域の一人ひとりが主体的に地域の安全・安心を考えてみませんか？

▼日時 9月6日(火) 18時～

▼場所 ふれあい倉庫

▼講師 岡田 弘 氏

・北海道大学名誉教授(火山学、地震学、減災基礎科学)

・NPO法人環境防災総合政策研究機構北海道(CeMI)理事

▼演題 「地震などの自然災害に地域でどう向き合うのか? ～静かな今できること～」

▼定員 120名

▼問合せ 総務課総務係(☎23-2330)



採れたて野菜! 軽トラ・マーケット

今年も採れたての野菜と花が並びます! ぜひお越しください。

▼日時 9月4日(日)・11日(日)
いずれも14時～17時

※小雨決行、なくなり次第終了。

▼場所 ローソン当別樺戸町店
駐車場内

▼問合せ 農林課農務係(☎23-3091)

公衆浴場 「敬老の日のご案内」

▼日時 9月18日(日)
15時～21時30分

▼対象・料金

・65歳以上の方 200円

・小学生以下の児童(保護者1人につき児童2人まで無料)

▼場所・問合せ 滝乃湯(園生2172・☎23-2041)

大平まゆみミニコンサート

昨年、好評だった弁華別小学校でのミニコンサート。今年も札幌交響楽団コンサートマスターのヴァイオリニスト大平まゆみさんをお招きします。

▼日時 9月25日(日)

①14時15分～14時45分

②15時30分～16時

▼場所 道民の森神居尻地区・森林学習センター体育館

▼入場料 無料

▼その他

※上履きを持参してください。

※当日はJR石狩当別駅より無料送迎バス2便(各便定員40名)を運行します。

(11:50発、13:50発)

※会場の駐車場には限りがあります。

▼問合せ 当別町観光協会(役場内・☎23-3073)

広告

フィールドデイズ イン ジャパン

フィールドデイズは、ニュージーランドで行われている国民的農業祭を参考に企画したイベントで今年で13回目を迎えます。農業と環境をより身近に感じてください。

▼日時 9月25日(日)

10時～15時 ※雨天決行

▼場所 ファームエイジ(株)特設会場(金沢166)

- ▼内容 ・ファームマーケット
・トークセッション「やさしい農業ってどんなもの？」
・青空コンサート(ヴァイオリニスト大平まゆみさん、シンガーRYOさん)
・羊の毛刈りショー & 体験
・長靴とばしオリンピック

▼問合せ

同事務局 下村 (☎ 22 - 3060)

・URL <http://www.souchi21.jp>

とうべつさわやか駅伝 参加申込みは9/9まで!

約1.5kmのコースを1人1周し、5人によるタスキリレー!

当日はコース周辺は交通規制されますので、ご協力願います。

▼日時

9月25日(日) <少雨決行>

8時30分受付

9時30分開会式

10時10分 中学生・一般男子の部スタート

11時 小学生(3～6年)の部男女、中学生・一般女子の部、シニア(選手5人の年齢合計が250歳以上)の部スタート

▼参加料(保険代含む)

・小学生の部、中学生の部 1チーム 600円

・一般の部、シニアの部 1チーム 1,500円

▼申込期限 9月9日(金)まで

▼申込方法 申込書を実行委員会事務局に持参、FAXまたはメールで提出ください。

▼主催・申込先 とうべつさわやか駅伝実行委員会(総合体育館内: NPO法人ふれ・スポ・とうべつ事務局 / ☎ 22 - 3833/FAX22 - 3832/E-mail:info@tobetsu-gym.jp)



月形矯正展

▼日時 9月25日(日)

9時～15時

▼場所 月形刑務所(月形町1011)

▼内容 刑務所がわかるパネル展、刑務所作業製品展示即売会他

▼問合せ 月形刑務所作業部門 (☎ 0126 - 53 - 3235)

広告

広告

● 防犯協会ニュース

◇ 普段の見守りで防犯効果!

日頃より町内では、地区防犯連合会、少年指導センター、児童生徒指導連絡協議会、防犯協会等により防犯パトロールが行われており、犯罪の未然防止に大きな効果をあげています。また、町民一人ひとりの普段の見守りも犯罪の防止につながります。

いつもと違うことを見かけたら、すぐに110番を!

◎平成28年刑法犯発生状況(7月末現在)

侵入窃盗	部品狙い	車上狙い	タイヤ盗	自転車盗	不審者
6件	2件	5件	1件	7件	1件

当別町防犯協会 ☎ 23 - 2711

◎ 平成28年度採用◎

平和を仕事にする。
陸海空自衛官募集

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日
防衛大学校学生(一般)	高卒(見込含)21歳未満の者	9月5日(月)～9月30日(金)	1次試験:11月5日(土)6日(日) ※2次試験あり
防衛医科大学校医学科学生	※推薦については高等学校長の推薦等が別途必要です。		1次試験:10月29日(土)30日(日) ※2次試験あり
防衛医科大学校看護学科学生			1次試験:10月15日(土) ※2次試験あり
江別地域事務所では、自衛官募集等に関する説明会を実施しています。お気軽にお越しください。(月から金 午前9時より午後5時まで) 江別市野幌町40-15 G&Tビル2F			
▼詳細 自衛隊札幌地方協力本部江別地域事務所 ☎ 011 - 383 - 8955 役場環境生活課町民生活係 ☎ 23 - 3209			

当別アンサンブルファミリー 第 19 回定期演奏会

今年は列車特集。オリエント急行、A列車で行こう他を演奏します。

▼日時 9月18日(日)

開場 16時30分、開演 17時

▼場所 白樺コミュニティーセンター

▼入場料 無料(入場整理券はふれあい倉庫、FIKAで配布します)

▼問合せ 鱈渕(☎090-8707-9686)

つくし祭り '16

センターは今年で10周年を迎えます!今年もバザーやお楽しみコーナーなど催します。

▼日時 10月1日(土)10時~

▼場所 当別町地域活動支援センター「つくしの郷」

▼問合せ つくしの郷(☎22-2685)

当別中学校吹奏楽部 第 32 回定期演奏会

クラシックやポップスなど、幅広く楽しい曲を演奏します。ぜひ聴きにいらしてください。

▼日時 10月8日(土)

開場 13時30分、開演 14時

▼場所 当別中学校体育館

▼入場料 無料

▼問合せ 当別中学校(☎23-2158)

介護者と共に歩む会 研修交流会

認知症予防運動を行いますので、動きやすい服装で参加ください。

▼日時・場所 10月5日(水)

13時30分~、ゆとろ

▼参加料 無料

▼申込み・問合せ 町介護者と共に歩む会事務局(町社会福祉協議会内・☎22-2301)

精神保健福祉家族学習会

江別保健所では、総合失調症で療養されている方(発病から概ね5年以内)の家族を対象に学習会を開催します。

▼日時 9月16日(金)

14時~16時30分

▼場所 江別市総合社会福祉センター(江別市錦町14-87)

▼内容 江別すずらん病院 川岸精神保健福祉士による講話「家族の関わり方」

▼定員等 30名(先着・匿名可)
※9月9日(金)までに電話で申込みください。

▼問合せ 江別保健所健康推進課健康支援係(☎011-383-2111)

広 告

広 告

広 告

起業のための「創業塾」

町商工会では、起業を考える方を対象に専門家による「創業塾」を4回にわたり開催します。

受講者は、登録免許税の軽減措置などの支援制度が活用できますので、ぜひ参加ください。

▼日時 10月8日(土)、15日(土)、22日(土)、29日(土)

※時間はいずれも、13時～17時。

▼場所 当別町商工会館

▼研修内容 創業するために必要な経営、財務、人材育成、販路開拓など。

▼参加料 無料

▼申込期限 9月30日(金)

17時まで

▼申込み・問合せ 当別町商工会
(☎ 23 - 2447)

ふれあい倉庫

当別・新篠津創意工夫展

当別町と新篠津村の小中学生が夏休み中に作成した、自由研究の作品を展示します。

▼日時 9月8日(木)～9日(金)
12時～17時

▼問合せ 西当別小学校(黒澤・☎ 26 - 2170)

ふれあい倉庫収穫祭 2016

宇和島より極早生みかん限定販売、当別産にんじん詰め放題、浅野農場 SPF 豚肉限定販売など。

▼日時 9月22日(木・祝)
9時～14時

▼問合せ ふれあい倉庫(☎ 27 - 6600)

小松崎健&渡辺康介ハンマーダルシマーのコンサート

ハンマーダルシマー演奏者の小松崎健とDrakskip(ドレクスキップ)でパーカッションを担当する渡辺庸介が、初の北海道ツアーコンサートを開催!

ハンマーダルシマーは打弦楽器で、数10本の弦を2本のバチで叩き、美しい音色を奏でます。

▼日時 9月10日(土)

18時開場、18時30分開演

▼入場料

当日2,500円(前売り2,000円)

※チケット取扱い:ふれあい倉庫、FIKA(JR石狩太美駅内)

▼問合せ ウィーアーダルシマン実行委員会(亀卦川・☎ 090 - 8636 - 4786)

広告

広告

広告

広告



当別消防署からお知らせ

■問合せ 予防課予防係 (☎ 23 - 2537)

農業者の皆さん！ もみ乾燥機による火災の予防を！

実りの秋となり、稲の収穫後にはもみ乾燥機が使用される時季です。もみ乾燥機の取り扱いには十分に注意し、火災の予防を徹底しましょう！！

もみ乾燥機取り扱いの注意事項

- ・使用前に乾燥機の清掃及び点検整備を徹底しましょう！
- ・乾燥機の周囲は常に整理・清掃に努め、燃料や燃えやすい物を近くに置かないようにしましょう！
- ・乾燥機使用中は安全装置を過信せず、側から離れないように努めましょう！
- ・万が一に備えて、消火器を設置しましょう！

住宅用火災警報器を 設置・点検しましょう！！

住宅用火災警報器は、火災をいち早く発見し、逃げ遅れによる死者を出さない、火災による被害を最小限度におさえるための切り札です。

せっかく取り付けた火災警報器も、いざというときに正常に作動しなければ意味がありません。万が一に備え、日頃からお手入れと作動確認をしておきましょう。



寄附・寄贈

☆まちづくり基金へ

▼竹田和雄さんより 20万円

☆当別町ふるさと納税へ

▼平田啓子さんより 50万円

他にもたくさんの方にご寄附いただきました。公表の承諾をいただいた氏名等は町ホームページに掲載しています。

■ 6月30日～7月31日納入分で
合計 1,348人・1,971万 3,080円
ご寄附いただきました。

☆当別町社会福祉協議会へ

▼島田フミさんより 20万円

▼岩本俊一さんより 3万円

▼匿名の方より 8,819円



広告

広告

広告

催し
生活
募集
教養・資格
子育て
その他

相談・つどい

交通安全情報

日時 / 場所	申込み
● 法律相談（顧問弁護士） 9月1日（木）・10月6日（木） 13時30分～ ゆとろ	福祉課福祉係 (ゆとろ・☎23-3019)
● 消費生活相談 毎週月曜日～金曜日 8時45分～15時 役場	環境生活課町民生活係 (役場・☎23-3209)
● 介護相談 毎週月曜日～金曜日 8時45分～17時15分 ゆとろ	地域包括支援センター (ゆとろ・☎25-5152)
● もの忘れ相談 毎週月曜日～金曜日 8時45分～17時15分 ゆとろ	
● 障がい相談 毎週月曜日～金曜日 9時～17時 ななかまど	障がい者総合相談支援センター ななかまど (☎23-1917)
● 心配ごと相談 9月29日（木） 13時～16時 ゆとろ	社会福祉協議会 (ゆとろ・☎22-2301)
● 女性の健康相談 9月13日（火） 13時30分～15時30分 江別保健所	江別保健所 (☎011-383-2111)
● 心の健康相談 9月8日（木） 13時30分～16時 江別保健所	
● 断酒会のつどい 9月5日（月）・9月19日（月） 18時～21時 ゆとろ	江別保健所 (☎011-383-2111) 夜間・工藤 (☎22-2510)

●秋の交通安全運動は 9月21日～30日

ドライバーが危険を察知してからブレーキを踏むまでには、早くても1秒程度かかります。その間、車はノーブレーキで走り続けることになり、走行速度が速いほど停止までの距離が延び、危険回避がそれだけ困難になります。突然、目の前に危険が現れてもすぐに対処できる速度で、安全運転を心がけましょう。

(町交通安全推進委員会・☎23-2711)

平成28年交通事故累計(7月末現在)

	H 28年	H 27年	増減数
発生件数	7	13	△6
死者数	0	0	0
傷者数	7	14	△7

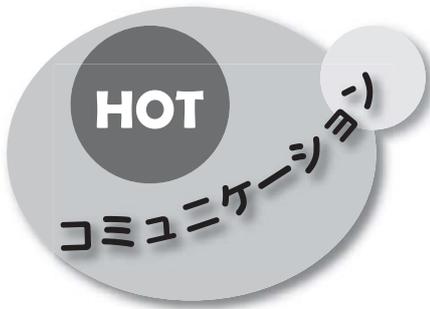
■人の動き 8月1日現在 ■ ()は前月との比較

人口	16,696 人	(19人減)
世帯	7,617 世帯	(6世帯増)
男	8,083 人	(6人減)
女	8,613 人	(13人減)

広 告

広 告

広 告



地域振興を願い夏祭り！



太美商工振興会(新森道博会長)主催による「太美夏祭り」がJR石狩太美駅前のスウェーデンプラザで開催されました。

この日は朝から強い日差しが照り続け、夕刻の開場を待ちわびた来場者たちは、ビールなどの冷たい飲み物を手にバンド生演奏のステージイベントなど、夏の賑わいを楽しみました。(8月6日)

ゆめのたね文庫オープン！



4年前に閉館した緑町の「当別こども図書館」が「ゆめのたね文庫」としてリニューアルされ、そのオープニングイベントが行われました。イベントではテーブルカットや「おはなし会」などが催され、参加者は憩いの場の新たなスタートに目を輝かせていました。

NPO法人ゆめの種子トープが運営する「ゆめのたね文庫」の開館は、毎週水曜日午後1時～4時。歴史的建造物をリノベーションした建物で、大変趣がある空間となっています。皆さんもぜひ一度、足を運んでみてはいかがでしょうか。(8月11日)

当別の自然と食材を満喫



昨年から新篠津村と協議会を設置し、東京都中野区との連携事業を展開しています。昨年は、冬のツアーでしたが、今年は「親子で自然&農業体験ツアー」として、夏に実施しました。5組14人の参加者が当別町と新篠津村を訪問しました。当別町では、道民の森で「小鳥の鳴き声のような音が出る」バードコールの作成やアスパラ、とうきびなど、盛りだくさんの野菜とジンギスカンや豚肉でのバーベキューを楽しみました。参加者たちは、当別産の食材をとっても美味しく食べていました。

(8月19日)

広告

広告

広告

広告

墓地の清掃ボランティア



当別町赤十字奉仕団員のボランティアによる墓地清掃が、大粒の雨が降るなか東裏墓地を含む町内の墓地で行われました。

この活動は、同団員が居住する地域の墓地をそれぞれが担当。墓参りが落ち着いたこの時期に、供物などが散らかることがないように、毎年町内の各墓地をきれいにしています。

墓に供物を放置したままだとカラスや野生動物を引きつけ、供物が散乱してしまいます。墓参り際には、供物やごみの持ち帰りに引き続きご協力ください。

(8月22日)

地域福祉町民セミナー



「わがまちの“暮らしやすさ”とは？」というテーマで、専門家である堀田聡子さん、五十嵐智嘉子さん、大竹雄二さんのお話を聞きました。暮らしやすいまちを作るには、行政内の連携と専門家、多世代の住民が一体となって意見を出し合い共通の認識をひろめることが重要と話されていました。

ワークショップでは、まちを暮らしやすくするための意見交換が、活発に行われました。特に交通や買い物・医療についての意見が多く出され、参加者全員でこれらの問題を共有しました。

(8月24日)



広告

広告

広告

広告

9月 健康ひろば

乳幼児健診・予防接種は
 ①保健課 保健医療係 (☎ 23 - 2346) へ
 特定健診・がん検診は
 ②保健課 健康推進係 (☎ 23 - 4044) へ

今月・来月上旬の予定

日時	行事	場所	詳細・問合せ
9 / 8 (木) 13:00 ~ 14:00	4カ月児・10カ月児健診	ゆとろ	① 保健医療係
8 (木) 13:45 ~ 14:00	BCG予防接種	ゆとろ	① 保健医療係
16 (金) 7:55 ~ 8:10	バス送迎検診 (がん検診・特定健診)	ゆとろ	② 健康推進係
10 / 1 (土) 7:55 ~ 8:10	バス送迎検診 (がん検診・特定健診)	西コミ	② 健康推進係
7 (金) 13:00 ~ 14:00	1歳6カ月児・3歳児健診	西コミ	① 保健医療係
15 (土) 7:55 ~ 8:10	バス送迎検診 (がん検診・特定健診)	ゆとろ	② 健康推進係

検(健)診

いずれも事前の申込みが必要です。

種類	対象	詳細・問合せ
各種がん検診 (集団・個別)	子宮がん検診: 20歳以上 胃がん検診: 35歳以上 肺・大腸・乳がん検診: 40歳以上	② 健康推進係
特定健診	当別町国民健康保険に加入している40~74歳の方	
後期高齢者健診	後期高齢者医療に加入している方	
肝炎ウイルス検診	B・C型肝炎ウイルス検診を受けたことのない40歳以上の方	

予防接種

実施医療機関へ事前の予約が必要です。子どもが接種する時は母子健康手帳を持参してください。

種類	対象	詳細・問合せ
小児期定期予防接種	4種混合・不活化ポリオ・ヒブ・水痘・MR・DT・小児肺炎球菌・日本脳炎は下記の医療機関で個別接種、BCGはゆとろで集団接種です。	① 保健医療係
高齢者肺炎球菌	今年度65・70・75・80・85・90・95・100歳になる方、60歳以上65歳未満の方で心臓・腎臓・呼吸器に重い障がいのある方。 下記の医療機関と北海道医療大学病院(あいの里)で接種できます。	

実施医療機関

医療機関名 (五十音順)	電話番号	検(健)診			予防接種			
		特定健診	後期高齢者健診	肝炎ウイルス検診	4種混合・不活化ポリオ・ヒブ・水痘・MR・DT	小児肺炎球菌	日本脳炎	高齢者肺炎球菌
おくやま内科・外科クリニック	27-5522	●	●	●				●
勤医協当別診療所	23-3010	●	●	●	●		●	●
さわざき医院	25-2055	●	●	●	●	●	●	●
スウェーデン通り内科循環器科クリニック	25-3151	●	●	●	●	●	●	●
とうべつ整形外科	25-5040						6歳~	●
とうべつ内科クリニック	22-1313	●	●	●				●
堀江病院	22-3111	●	●	●			6歳~	●

広告

広告

救急当番医など

■ 町内の救急当番医（内科系のみ）

日	月	火	水	木	金	土
				9/1 堀江	2 さわざき	3 堀江
4 とうべつ内科	5 堀江	6 堀江	7 スウェーデン	8 勤医協	9 堀江	10 さわざき
11 堀江	12 とうべつ内科	13 堀江	14 堀江	15 スウェーデン	16 勤医協	17 堀江
18 さわざき	19 堀江	20 とうべつ内科	21 堀江	22 堀江	23 スウェーデン	24 勤医協
25 堀江	26 さわざき	27 堀江	28 とうべつ内科	29 堀江	30 堀江	10/1 スウェーデン
2 勤医協	3 堀江	4 さわざき	5 堀江	6 とうべつ内科	7 堀江	8 堀江

- ★ 月～金曜日 19時～21時
- ★ 土曜日 14時～17時
- ★ 日曜日・祝日 9時～12時、14時～17時

■ 北海道救急医療情報案内センター

道内の病院・診療所・歯科・小児科の検索、救急対応、休日夜間の当番医、医療情報を提供します。

受付：24時間・年中無休

フリーダイヤル **0120 - 20 - 8699**

携帯 **011 - 221 - 8699**

URL <http://www.qq.pref.hokkaido.jp>

■ 江別市夜間急病センター（江別市錦町 14 - 5）

内科・小児科の急病の方の診療をします。

受付時間：18時30分～翌朝6時30分（年中無休）

電話 **011 - 391 - 0022**

■ 北海道小児救急電話相談

症状に応じた助言を医師や看護師から受けられます。

受付時間：19時～翌朝8時（年中無休）

プッシュ回線 **# 8000**

ダイヤル回線
携帯 **011 - 232 - 1599**



いきいき
健康生活

季節の変わり目、健康管理に気をつけましょう

9月に入り残暑が続きますが、次第に涼しくなり、気候や温度が変化する季節の変わり目には、風邪をひいたり体調を崩す方がみかけられます。

「なんとなくだるい」が続いている方は、もしかしたら「自律神経」が乱れているからかもしれません。

◇自律神経ってなに？

自律神経とは、「呼吸をすること」「体の中の血液の流れ」「体温を調整する」など、自分の意思とは関係なく身体の機能をコントロールする神経のことです。活動的な昼間に活発になる交感神経と、睡眠時など夜に活発になる副交感神経があり、この2つが綱引きのようにバランスを取り合いながら身体の状況に合わせて体をコントロールしています。不規則な生活や環境の変化などで自律神経が乱れ、肩こりや頭痛、不眠やイライラなど身体の不調につながります。

◇自律神経を整えるためには？

生活リズムを整える、睡眠をしっかり取る、バランスの良い食事をする、体を動かす、休養時間を確保する、ストレスなどためずに感情を発散させることなどあります。ご自身の生活を振り返り、できることから少しずつ見直し、これからの季節を健やかに過ごしましょう。

▼詳細 保健課健康推進係 ☎ 23 - 4044

広 告

Town Topics

タウントピックス

まちの話題

広報誌で紹介した写真を希望者に提供します。
広報秘書課広報広聴係（☎ 23 - 3069）



今年のさん・産・フェスタは山フェス!?

8月11日 当別駅前大通

JA北いしかり・当別町商工会の実行委員会が主催する「さん・産・フェスタ2016」が、新しい祝日の「山の日」に快晴のなか開催されました。

今年は子どもエア遊具「サスケチャレンジ」が登場！子どもたちは暑さも忘れて、タイムトライアルに挑戦するなど、夏の祭りを満喫していました。もちろん大人たちも、毎年恒例の「長ぐつ飛ばし」「むかで&丸太切り大会」などに汗をぬぐいながらも参加し、会場は大いに盛り上がりました。また、飲み物とかき氷に涼を求める大行列も当別の暑い夏を物語っていました。



花火を見ながらビールで乾杯！

8月13日 阿蘇公園

毎年恒例となっている当別町商工会青年部（泉亭英徳部長）主催の第49回野外ビアパーティーと、今年第2回目となる一般社団法人当別青年会議所（鰐淵真太郎理事長）主催のとうべつ花火大会が、阿蘇公園で開催されました。昨年に引き続き同時開催ということもあり、ビアパーティーでの飲食物を昨年より増やされたとのことですが、来場者は7,000人と昨年より2,000人も多く、食べ物が完売するほどの大盛況でした。3,000発の花火が打ち終わった時には、会場から大きな拍手が沸き起こりました。



編集・発行 当別町総務部広報秘書課 広報「とうべつ」9月号 平成28年9月1日発行 通巻756号
ホームページ 町 <http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/> 町教委 <http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/site/kyoiku-top/>